Course	nun	nber	U-L	AS23 200	001 S	O48								
title in		中国語IIA [文法・文化理解] C202 Intermediate Chinese A [Grammar, Cross-cultural understanding]						Instructor's name, job title, and department of affiliation			Institute for Liberal Arts and Sciences Professor, MICHISAKA AKIHIRO			
Group	Lar	anguages					Field(Classification)							
Language of instruction		Japanese				Old g	roup	Group C	Number of		redits	2		
Number of weekly time blocks		1				minar (Foreign language) Face-to-face course)				Year/semesters		2024 • First semester		
Days and periods		Mon.4			Tar	get ye	ear 2nd	l year students or above		Eligible students		For all majors		

[Overview and purpose of the course]

本授業は、読解を中心とした授業である。

本授業の目的は以下の通り。

- 1、初級で学んだ文法事項を確認しながら、中国語の読解力を養成する。
- 2、WEB上の音声素材を利用し、自主的にアクセスすることで、正確な中国語の発音を身につける。
- 3、中国近現代の有名な文章の朗読と、朗読者がその作品を選択した理由を語る談話の二つの部分からなる素材を利用し、中国語の正確な発音と読解力を身につける。
- 4、中国語と中国文化に対する理解を深める。

[Course objectives]

中国語の発音体系を身につけることができる。中国語の読解能力を高めることを第一の目的としつ つ、ネイティブの朗読音声を聞くことにより、聞き取り能力を向上させる。中国近現代の著名な文 章の朗読読解を通して、中国文化について理解を深める。

[Course schedule and contents)]

この講義はフィードバック(方法は別途連絡)を含む全15回で行う。

「朗読者」という中国の番組を視聴する。この番組では、様々な人物が中国近現代の著名な作品 の一部を朗読する。その朗読をきき、その作品を精読してゆく。

原則的に、1回の授業で一作品を読む。音読と読解を通して、中国現代人にとって、近代の名文とはどのように理解されていたか、またどのように朗読されるかという朗読方法についても、理解を深める。

中国において、現代の古典とも目されるような有名な作品を取り上げ、その朗読によって中国語 のリズムを体得するとともに、朗読者の作品選択の理由を述べる談話を読むことにより、中国語の 読解力を高める。

映像には、朗読にあわせて中国語が表示される。授業ではその映像も提示するが、プリントは授 業期間途中からピンインだけのものを配布する。

中国人の朗読音声を使用することにより、音読及び聞き取りの練習も行なう予定。

Continue to 中国語II A [文法·文化理解] C202(2)

中国語IIA [文法・文化理解] C202(2)
[Course requirements]
Refer to "Handbook of Liberal Arts and General Education Courses".
[Evaluation methods and policy]
原則として定期試験60%、平常点40%で評価する。詳細については授業の最初の時間に説明する。 平常点については、正確な音読と日本語訳を評価の基準とする。中国語音読が不十分であった場 合は、平常点としてカウントしないことがある。試験については、音読の代替として、ピンインか ら中国語への変換も求める。
[Textbooks]
Not used 当初は、中国語とピンインを付したプリントを配布するが、授業期間途中からはピンインのみのプ リントを配布する。
[Study outside of class (preparation and review)]
教材のURLを授業前に通知するので、必ず発音練習を行い、日本語訳を準備して出席すること。
[Other information (office hours, etc.)]